

## アンケート結果を受けて改善したいところ 【自然科学系】

授業時間内に学生同士の話し合いの時間をほとんど取れなかった点を改善したい。

十分な課題を出していたつもりであったが、問15の設問で1時間未満が約半数もいたので、課題の量を検討したいと思う。

講義内容についてくるのが難しい学生への配慮をより行いたい。

板書の改善が挙げられる。

アンケートの結果から、MSの授業としては、特に大きな問題はないと判断される。しかし、LAの授業で受講した学生の中には、「あまり思わない」、「全くそう思わない」と回答した学生が半分以上の設問がいくつかあり、内容を改善する必要があると思われる。

結果として概ね満足しているようであった。上記にも書いたように、例年と傾向が違ったので、少しやり方を変更しても良かったのかもしれないと思った。具体的に派、もう少し学生同士で授業内容を深める仕掛けを提供した方が良かったのかもしれないと思う。

板書中心の講義であったが、板書の量が多いという指摘があった。丁寧に説明しようとするとう当然書く量が増えてしまうが、資料などを準備するなどして板書量を減らし、コンパクトに学生に内容を伝えるよう工夫していきたい。また講義内で演習時間をあまり設けることができなかつたので、演習時間も確保できるようにしたい。

自宅学習を促すよう、講義での説明の濃淡や課題の出し方を工夫したい。また、真面目に講義を聞いてノートを取っただけで分かったつもりになり、自宅学習しない学生に、分かっていない事を認識させること。

アンケートの結果はおおむね良好であったと考える。うまく言っている理由としては、比較的小きなクラスのため、学生のレベルの把握、理解度などを授業中にリアルタイムで把握でき、授業運営がしやすいことがあげられる。

[聞き取りやすさ] 学生が聞き取りやすいように、内容によって、より大きく・ゆっくり・はっきり話す。  
[内容の取り組みやすさ] 学生が取り組みやすいように、より平易な内容を増やす、既習内容との関連を深くすることを検討する。  
[自習時間の増加] 学生が自主学習しやすいように、適切な自習課題・材料を提示する。

[内容が難しい、分量が多い] 既習の内容との関連を指摘する(深くする)ような変更を検討する。あるいは、対象内容を学習する動機を強くする工夫を検討する。  
[自習時間の増加] すでに、自習(予習)を必要とする方法にしているが、自習をより促す工夫が必要かもしれない。  
[コミュニケーションの増加] 授業前後での質問などを広く受け付けることを明示する。オフィスアワー制度を周知する。

今期に限っては課題を軽くしすぎたため、この講義に関する学習時間が極端に少なくなってしまった。もう少しバランスの取れた課題提示が必要。また元来どうしても興味の持ち辛い話題であるため、更に学生を引き込むような統計現象の話題を集め、提示していきたい。

今回は初の担当であったので、学生のコンピュータスキルが把握できていないこともあり、できるだけ基本から始めることとしていたが、まだ説明不足の点があり、説明や解説を後で付け加えることもあった。事前に説明や解説を行えば、学生の難しいという印象が低減するものと思われる。特に数学や物理の知識も必要で、この点の解説にもう少し時間をかける必要性を感じた。学生の印象では興味は持てたが、十分な達成感は得られなかったようである。試験結果から見ると基本的なところは達成できていると思われるが、得手、不得手の差が大きいと感じた。不得意な学生を早めに把握し、指導を行えば、全体としての評価も改善されるものと思われる。

今後も、化学と日常の暮らしの中で経験する自然現象との間にどのような関わりがあるかについて、受講生にとってわかりやすい説明を行っていきたいと考えている。

評価の低かった項目としては「教員とのコミュニケーションはうまくとれている」が挙げられる。これに関しては、昨年度までは毎回質問を書かせ、次回までに返答プリントを作成して渡すということを行っていたため、かなり緊密なコミュニケーションが取れていたように思うのだが、本年度は時間が取れず、それを行わなかったためもあると思われる。来年度からは本演習の開講形態が変わり、人数が半分になるため、これまで行っていた質問・返答のやり取りを復活させる予定である。

奇数組と偶数組で評価に大きな差ができていますが、これはアンケートを行った時期と関係があると思われる(最も直近の実習内容の影響を受けている可能性がある)。奇数組では「教員の話し方はわかりやすい」の項目がやや低く、偶数組では「教員とのコミュニケーションはうまくとれている」の項目がやや低い傾向にあった。今後、よりわかりやすい説明を心掛けるとともに、学生への問い掛け等をより緊密にし、改善をはかりたい。

学習時間がどの授業でも少ないので、適切な課題を増加させる。また、自主的な学習を促すような講義スタイルに変えていきたい。

授業内容・難易度について、多くの生徒が丁度よいという評価だったが、もう少し発展的な内容も扱いたいと思っている。

授業内容・難易度について、多くの生徒が丁度よいという評価だったが、難しいと思う人がおらず、易いと思う人が若干名見られた。現段階の難易度をベースに置きつつ、もう少し発展的な内容も扱いたい。

授業の難易度に注目すると、初等と中等とで差が出る。中等の学生にとっての難易度は普通が大半だが、初等の学生の多くは難しいと感じている。実際授業から感じることは、比較的に論理的に考える学生が中等に多く、逆に初等の学生の多くは暗記に頼って問題に取り組む。如何にして受験学問を打破し、純粋な学問を受け入れさせるか。